



ぎゅくボラン

第66号

このコーナーでは、ボランティアなどの公益的な町民活動をしている人や団体を応援し、ボランティアの「はじめの一歩」のきっかけになるような記事を掲載しています。

団体紹介



読書の秋ということで、図書館を利用される方も多いのではないのでしょうか？
今回は、図書館等で活躍しておられる団体さんを紹介します。



とんとんのおはなし会

し〜ず・うみに図書室があった頃から読み聞かせの活動を始めました。町立図書館開館後は、毎月第2・第4水曜日の10時半からおはなし会をしています。楽しみに待っていてくれる人達や「おもしろかった」などの感想をくれる子どもたちが活動の源です。

一緒に読み聞かせの活動をしてくれるメンバーを募集しています。活動に興味のある方は図書館カウンターまでご連絡ください。お待ちしております！



布の絵本製作ボランティア ポエム

「布の絵本講座」の修了生が集まって、「ポエム」をスタートさせました。布の絵本だけでなく、布のおもちゃや図書館内の布のカレンダー等も製作しています。1年に2〜3冊のゆっくりしたペースで、がんばり過ぎずに活動してきたのが長く続けてこられた秘訣だと思います。

毎週火曜日の10時から図書館内の一室で、製作を楽しんでいます。興味のある方は見学にきてくださいね。



読み聞かせの会 うみほおずき

平成21年度から読み聞かせの活動を始めました。今年の図書館まつりでは、屋外テラスでおはなし会をしました。手作りの紙芝居や歌や演奏も取り入れて、工夫を凝らした読み聞かせをしています。町内の小学校へ読み聞かせの学習支援にも行っています。毎月第3土曜日13時半から定例会をしています。メンバーも随時募集中です。

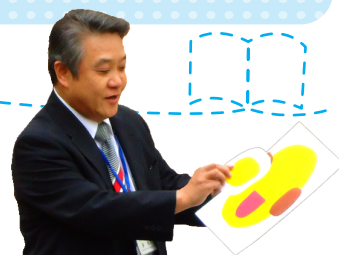


音訳ボランティア すずらん

視覚障がいのある方のために、広報うみを音訳する活動を行っています。図書館ができてからは、録音専用の部屋を使えるようになったので、とても便利になりました。「気持ちよく聞いていただけるように」と心がけて、毎月、録音をしています。宇美町社会福祉協議会と図書館でこの音訳テープとCDを貸し出していますので、ぜひ、ご利用ください。

宇美町立図書館 廣館長からひと言

ボランティアの皆さんの人を思いやる活動、人と人をつなぐ活動に心より感謝申し上げます。ボランティア活動は、公共性を重んじ、自主性を持ち、共働していく活動です。皆さんの日頃の活動は、地域の多くの方々に読書への親しみや喜び、うるおいや癒しを与え、宇美町の読書文化の支えとなっています。これからもどうぞよろしくお願いします。



編集後記

2020年に東京オリンピックの開催が決まり、競技を支えるスポーツボランティアや外国の方をお迎えするガイドボランティアがこれから注目されるのではないのでしょうか。7年後のオリンピック参加(?)を目指して、今から何か始めてみるのはどうでしょう。(K.E)